

はばたき

平成28年

12月1日

第91号

発行者 社会福祉法人 新生会 障害者支援施設 第二新生園 鈴木 長 幸
岩手県紫波郡矢巾町大字太田 17-54 TEL(019) 697-8011 FAX(019) 697-8013



～ おもな内容 ～

発行にあたって
園祭特集
各事業の様子
行事から
平成27年度収支決算報告書
お知らせ

第24回第二新生園祭が開催
されました。地域やボランティ
アの方々の協力で笑顔あふれ
る園祭となりました。

今回は"そばっち"が園祭を
盛り上げてくれました。



ホームページも
ご覧ください！

岩手 新生会

検索



QRコード
からもご覧
いただけます

「発行にあたって」

第二新生園祭そして 今年度上半期を振り返って

施設長 鈴木長幸

9月18日(日)、園庭が久しぶりに賑やかになりました。2年1度の第二新生園祭の日でした。当園が開所してしばらくの間は、利用者さんと職員とがソフトボールやサッカーなどに興じ、園庭に雑草が生える暇などなかったようです。しかし、近年では体を動かすことも儘ならない利用者さんが多くなり、汗するのは草刈に奮闘する職員だけとなっています。

週間天気予報では、「天高い秋晴れ」とはいかないまでも雨の心配はないとのことでしたが、開会が近づくとつれて断続的に小雨が落ち、何とも気が揉めるオーブニングとなりました。

第二新生園祭は当園にとって最も大きな行事であるとともに、これまで育んできた大切な財産です。広く皆様に当園の様子を知っていただき、交流する機会として位置付けています。準備段階では、若手職員が企画委員会を組織してコンセプトを検討しました。もともと利用者さんの活躍の場を設けるべ

きとの前回の振り返りを受け、利用者さん一人一人に、可能な限り活躍していただきたいとの意を込め、「チャレンジ〜みんながオンラインワン〜」がテーマとなりました。具体的には、地域の方も委員にお願ひして開催する実行委員会への代表者の参画、日行っている作業的活動での作品や装飾の制作、就労事業の一環としての販売活動、そして、ステージ発表への出演です。

地域からは、こども園、学校の幼児児童生徒さんや伝統さんさの会の発表、自治会や有志の会、保護者会の皆様の出店、そして生徒、学生さんのボランティア等、たくさんのご協力で園祭を盛り上げていただきました。限られた時間ではありましたが、利用者さんご家族、そして来園された皆様とがゆったり過ごす時間をつくることのできたと思っています。

なお、今回は、すぐ間近となっていた『希望郷いわて国体、いわて大会』への応援と、台風10号の

被害を受けられた方々への支援という二つの思いも込めました。わんこ兄弟の『そばっちゃん』が来場し、大会をPRし、また、出店での売り上げの一部を義援金とすることとしました。

さて、秋の深まりを感じるとともに今年度も上半期が経過しました。学校を卒業してすぐの若い利用者さんを迎え、一堂に会して行った入所式は久しぶりのことでした。一方で残念ながら突然体調を崩して逝去された利用者さんがおられました。皆様方のご理解とご支援により運営計画のとおり推移しております。

他と比べて特段な取組はありませんが、入所生活介護、就労継続支援B型の各事業とも年齢を重ねるとともに変化する利用者さんのニーズに担当職員が真摯に向き合い、工夫をしたりアイデアを出したりし合いながら日々の支援にあ

祭り地域との歩み

矢中町の利用者のソーラン節も

矢中町太田の障害者「ふどうこども園」に向けて合同で練習した支援施設第二新生園(佐原市)の「ふどうこども園」の利用者らや近隣の児童生徒らのステージ発表などが披露され、来場者を喜ばせました。

ステージでは、同園の利用者が同園に向けて練習してきた踊りや歌を披露。利用者で作るグループのはばたき隊の9人は、同町の幼保連携型認定こども園



ふどうこども園の園児らと踊るはばたき隊

りに観客からは拍手が送られた。同祭ではステージ発表のほか、同園運営する社会福祉法人新生会の各施設の出店などが会場をにぎわせた。ソープむらおかのブースでは、利用者や職員手づくりの牛乳パックを再利用したコースターや毛糸を使ったバッグなどが販売され、来場者の目を引いた。

はばたき隊の佐藤希日子さん(39)は「子どもたちと踊ることはあまりないが、一緒に楽しく踊れた。ソーラン節は波を表現するところが好きで、体を大きく使った工夫をしている。うまく踊れたと話していた。

平成28年9月20日(火) 盛岡タイムス

たっています。この地道な支援をしつかり続けることこそが当法人の理念である『輝く命』を具現化する上で大切にすべき姿勢であると考えています。

大きな衝撃を受けた神奈川県相模原市の施設での事件、そして本県に甚大な被害をもたらした台風10号の被害は、利用者さんの生命を守ることに課題を問いかけており、当園も他人事ではありません。

今年度後半も利用者さんの安全安心な生活のため、より良い支援に努めて参りますので、変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

特集 『第24回第二新生園祭』

2年に一回の大イベント第二新生園祭が9/18(日)に開催されました。

今回のテーマは【チャレンジ～みんながオンリーワン～】でした。

利用者さん全員が参加した、ステージ発表や装飾づくり、日頃から取り組んでいる作品の展示を、地域の皆さんやボランティアさん、保護者の方々にご覧いただきました。

ステージでは利用者さんの発表の他、ふどうこども園園児によるお遊戯と当園はばたき隊とのコラボレーション、太田伝承さんさ、不来方高校吹奏楽部の演奏が場を盛り上げてくださいました。出店やお菓子の詰め放題も大盛況でした。



事業の様子

入所支援

主任生活支援員 佐々木朋生

今年度大きく取り組んだことは、昨年度できなかった昼食をはさんだ外出です。ミキサー食、きざみ食に対応してくださる店が少なく、今までは午前中だけ・午後だけの外出が多く、1日のんびり出掛けることが難しい状況でした。しかし、係が情報収集や事前連絡を行ったことで、食形態が様々の方も食事ができ、花巻方面や盛岡のショッピングセンター等で、全員に外食を楽しんでいただきました。今後、もさらに利用者の声の実現に努め、楽しめる時間の提供をしていきたいと思えます。



事業の様子

通所生活介護

生活支援員 後藤貴俊

4月に支援学校を卒業した方と、入所から通所へ移行してきた方、2名の利用者を迎え、ダイニング内が賑やかになっています。今年度からは、一泊旅行が年2回の遠足に変わり、春は雫石のフラワーガーデンに行つて楽しんできました。また、園内での楽しみ行事もあり、昔話の語り、影絵や手品等、珍しいものに直に触れることができました。

第二新生園祭では、利用者の方にも装飾物の制作に協力していただきながら、グループ活動のたいよう班を中心に作品を作り上げました。当日は沢山の来園者の方々に展示品を見ていただくことができました。また、希望郷いわて国



体・いわて大会の年でもあり、皆でわんこ体操を練習し当日は元気に発表することが出来ました。今後も、生き生きと活動していきたいと思えます。

**5月24日(火)
~6月21日(火)
春の遠足**

今年度から、春と秋の遠足が始まりました。
 第1弾の春の遠足は、入所が5/24(火)、6/7(火)、6/21(火)の3グループにわかれて、『森の風鶯宿』へ。
 通所が5/26(木)、6/2(木)の2グループにわかれて、『フラワー&ガーデン森の風』へ。
 就労継続B型が5/28(土)に『小岩井農場』へとそれぞれ行ってきました。
 美味しいランチと楽しい散策で、皆の笑顔が印象的でした。



今年のテーマは『お買い物』。
 利用者がそれぞれ引換券を持って、まゆの里で待っている保護者の皆さんから、お菓子やジュース、かき氷を受け取りました。

**8月5日(金)
まゆの里記念日**



「まゆの里」：保護者が交流、休養する場として敷地内に建築した施設で、完成した日を記念日としている。
 現在は、園に移管され、生活訓練の場および就労継続支援B型の休憩場所として活用。

平成27年度決算報告

(平成28年3月31日現在)

貸借対照表

貸借対照表 (Balance Sheet) table with columns for assets and liabilities.

事業活動計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

事業活動計算書 (Statement of Activities) table showing income and expenses.

資金収支計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

資金収支計算書 (Statement of Financial Position) table showing cash flows.



※詳細については、閲覧用会計書類を常備しておりますので事務室にお申し出ください。



マリィゴールドの苗を植える第二新生園の入所・通所者ら

新聞記事抜粋: 願いは選手の開花 プランターに苗植栽 町実行委

平成28年7月28日(木) 岩手日報

第二新生園祭へご協力くださった皆様

(順不同)

- ◆ステージ発表・作品展示
ふどうこども園様 不動小学校様
不來方高校吹奏楽部様 太田伝統さんさの会様
◆出店
矢巾ライオンズクラブ様 矢巾オールナイトクラブ様
太田地区自治会様
新生園様 ワークセンターむろおか様
あさあけの園様 第二新生園保護者会様
◆ボランティア
矢巾中学校様 紫波総合高等学校様
盛岡大学短期大学部様 産業技術短期大学様
盛岡医療福祉専門学校様 不動態地区民生児童委員協議会様
◆駐車場所提供
睦喜会様
◆矢巾町関係機関様より物品をお借りしました。なお、個人としてご協力くださった方々につきましては失礼ながら略させていただきます。

外部ボランティアさんによるお楽しみふれあい会

今年度から新しい試みで、外部ボランティアさんを招いてのお楽しみふれあい会を開催しています。
 6/21(火)室岡静子さんが、『昔話の読み聞かせ』を、7/20(水)に大里寛彦さんが『ウクレレによる童謡・手品・腹話術』を、8/4(木)盛岡短期大学影絵サークルの皆さんが『影絵』を披露して下さいました。
 外部の方とのふれあいと、普段体験できないことに、利用者の皆さんは楽しみながらも、真剣な表情でした。今後も企画していく予定です。



新規利用者

「お知らせ」

◇吉田匠さん 4月1日付
 通所で生活介護を利用されて
 います。笑顔が愛らしい19
 歳、皆の人気者です。

お悔み

◆半田進弘さん 6月28日付
 病気によりご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



平成28年度後期の 主な行事予定

- 十月 秋の遠足
- 十一月 保護者会研修
- 十二月 利用者忘年会
- 一月 年祝い
- 二月 豆まき
- 三月 寿司の日

編集後記

7年ぶりの第二新生園での勤務は、毎日が懐かしさと新しい発見。どこにいても利用者さんと笑い合うことが一番！それをお伝えしたいと思いつつ、初めての広報誌の作成は四苦八苦でした。次回は発行時期が遅れないことが反省です。